

# アルペンスキー・ステージⅡ検定会 スノーボード・ステージⅡ検定会

【会場名】 山形蔵王スキー場  
 【日程】 2018年3月14日(水)～3月16日(金)  
 【受付場所】 蔵王アストリアホテル 山形県山形市蔵王温泉字横倉外5国有林236林班  
 【宿泊会場】 蔵王アストリアホテル TEL 023-694-9603

宿泊料・・・2泊4食付き 24,000円 (リフト3日券付き 税別)

1泊2食付き 12,000円 (リフト券付き 税別)

朝食のみ・・・1泊朝食付き 9,500円 (リフト券付き 税別)

リフト券のみ 2,100円 **その他の宿泊関係の問い合わせ詳細は下記まで**

【締切り】 3月6日(火) 消印有効 **今シーズンの再受検の方に限り13日までにご連絡ください。**  
 いかなる理由でも、締切以後のキャンセルについては、受検料・保険料は返却しません。  
 宿泊料は3月6日(火)以前のキャンセルであれば、返金します。

【申込用紙送付・お問い合わせ】 ※スケジュール詳細(種目毎の実施時間帯予定等)についてもこちらにお問合せください。

SIA南東北支部

〒969-3286 福島県耶麻郡猪苗代町大字磐根字磐根69-1

鈴木 弥 tel. 090-8772-6862

	3月14日(水) 受検者教育パート1	3月15日(木) 受検者教育パート2	3月16日(金) 検定会
8:00	受付	受付	受付
8:30			
9:00			基礎理論検定 2科目
9:30			【各45分】
10:00	実技講習	実技講習	
10:30	【3時間】	【3時間】	実技検定
11:00			
11:30			
12:00			
12:30	昼食	昼食	昼食
13:00			
13:30	指導実習講習	指導実習講習	検定「指導実習」
14:00			
14:30	※目安 雪上【1時間半程度】	※目安 雪上【1時間半程度】	
15:00	机上【1時間程度】	机上【1時間程度】	
15:30			
16:00			
16:30			成績発表/閉会式
17:00	基礎理論 講義 「スノースポーツの変遷」	基礎理論 講義 「指導者論・技術検定」	
17:30	(アルペンスキー・スノーボード・テレマークスキー)	(アルペンスキー・スノーボード・テレマークスキー)	
18:00	【2時間】	【2時間】	
18:30			

※当日の天候・その他の事情により、時間・内容が変更になる場合がありますので、ご了承ください。

※受検者教育パート1・受検者教育パート2・検定会はそれぞれを別会場で受講することができます。

申込用紙に明記してください。

会場ごとに申込先が異なるので、別々に申し込んでください。

## ■ステージⅡ検定会（アルペンスキー・スノーボード・テレマークスキー）

- 【受検会費】 検定料・・・新規：25,100円（保険料含む）  
※他種目のステージⅡ以上有資格者は1000円（保険料・事務手数料）  
再受検：1科目6,300円、2科目12,300円、3科目18,300円、4科目以上25,100円（保険料含む）  
※再受検は、他種目のステージⅡ以上有資格者も同様。  
※受検者教育の参加費は別途必要です。
- 【受検資格】 ① 受検する種目のステージⅠ資格取得者であること。また公認スキースクールで活動し、受検を開始する年の4月1日現在満20歳以上の者。  
② 公認スキー学校長の所属証明書を提出できる者。（申込書に記入）  
③ 実技（110時間）・指導実習（15時間）以上の修了証明書を提出できる者。
- 【受検手続】 ① 申込用紙に記入捺印の上、上半身の写真2枚（3.0cm×2.4cm）を貼り、受検会費と共に提出する。  
※写真は、正面・無帽・6か月以内に撮影したもの。裏面には、氏名を記入すること。  
② 受検料の有効期限は、初受検年より1年以内とする。ただし、理由の如何を問わず受検料の払い戻しはしない。  
③ 検定会会費は検定会当日に一括で支払いでお願い致します。
- 【再受検】 ① 合格点に達しなかった科目のみを再受検をすることができる。  
② 再受検の有効期限は初受検年を入れ3年とする。ただし、再受検料は新たに納入しなければならない。  
③ 同シーズン内に再受検が可能。
- 【基礎理論科目】 <アルペンスキー・ステージⅡ>  
①スノースポーツの変遷 ②指導者論・技術検定  
<スノーボード・ステージⅡ>  
①スノースポーツの変遷 ②指導者論・技術検定  
<テレマークスキー・ステージⅡ>  
①スノースポーツの変遷 ②指導者論・技術検定
- 【実技検定】 <アルペンスキー・ステージⅡ>  
①パラレルターン・ロング ②パラレルターン・ショート ③総合滑降 ④指導実習 ⑤ポール体験（試験なし）  
※総合滑降は「ターンリズムを変化させた滑り」で、踏み換えターンを含まなくて良い  
<スノーボード・ステージⅡ>  
①ロングターン ②ショートターン（両脚操作） ③総合滑降 ④エアー ⑤指導実習  
<テレマークスキー・ステージⅡ>  
①フロントステップターン ②テレマークターン・ロング ③テレマークターン・ショート ④総合滑降 ⑤指導実習
- 【使用教材】 <アルペンスキー・ステージⅡ>  
「SIA公式スキー&スノーボードメソッド」（芸文社） ※書店にない場合は、SIA事務局までお申込下さい。  
「定款 定款施行細則 規約規程」  
「SIA年表」「安全な指導法実習」 ※SIAホームページ（[www.sia-japan.or.jp](http://www.sia-japan.or.jp)）よりダウンロード  
<スノーボード・ステージⅡ>  
「SIA公式スキー&スノーボードメソッド」（芸文社） ※書店にない場合は、SIA事務局までお申込下さい。  
スノーボードティーチングブック改訂版 ※SIA事務局までお申込下さい。  
「定款 定款施行細則 規約規程」  
「SIA年表」「安全な指導法実習」 ※SIAホームページ（[www.sia-japan.or.jp](http://www.sia-japan.or.jp)）よりダウンロード  
<テレマークスキー・ステージⅡ>  
「SIA公式スキー&スノーボードメソッド」（芸文社） ※書店にない場合は、SIA事務局までお申込下さい。  
「定款 定款施行細則 規約規程」  
「SIA年表」「安全な指導法実習」 ※SIAホームページ（[www.sia-japan.or.jp](http://www.sia-japan.or.jp)）よりダウンロード
- 【その他】 ① 前後泊希望者は、同時に申し込んで下さい。  
② いかなる理由でも、締切後のキャンセルについては、受検料・保険料は返却しません。  
※宿泊料・リフト券はこの限りではありません。

## 受検者教育概要

(検定会を受検するためには、受検者教育を受講することが必要です。)

講習はパート1、パート2に分類されます。雪上の講習内容は両者で差異はありませんが、基礎理論の科目は異なります。

### 【受検予定の方】

- ・基礎理論の講習（2科目）まで受講することが必要です。
- ・パート1・パート2をそれぞれを必ず一回以上、検定日まで受講することが必須です。
- ・受検者教育受講を開始後、3年以内に受検してください。

### 【受検予定ではなく研修として参加する方】

- ・ステージⅠ以上の有資格者はステージⅡの受検者教育に参加されることをお勧めします。準会員およびアシスタントの方はステージⅠの受検者教育に参加されることをお勧めします。
- ・雪上のみ（基礎理論講習なし）の受講も可能です。  
(2単位取得可、単位登録料は参加費に含まれています)。  
※切後に「基礎理論講習」の追加申込みはできません。

### 【参加費】

基礎理論講習あり：5,400円 基礎理論講習なし：4,300円

## 2017-2018ステージⅡ指導実習試験テーマ

### <アルペンスキー・ステージⅡ>

1. 基礎パラレルターンロング（ズレ大）からズレの少ないパラレルターンロングへの導入
2. 基礎パラレルターンショート（ズレ大）からズレの少ないパラレルターンショートへの導入
3. 上下動を使ったロングターンの導入
4. ベンディングを使ったロングターンの導入
5. ジャンプを使ったショートターンの導入
6. ウェーデルンの導入
7. 外足の捉えが弱いスキーヤーに対しての指導

### <スノーボードステージⅡ>

1. ロングターンからショートターンへの導入（両脚操作）
2. ロングターンズレからキレへの導入（両脚操作）
3. 後ろ脚操作ターンに必要な運動要領を説明および指導（ターンサイズ自由）
4. ショートターンへの導入（後ろ脚操作）
5. 前脚操作ターンに必要な運動要領を説明および指導（ターンサイズ自由）
6. ショートターンへの導入（前脚操作）
7. スライドスイッチの導入（両サイド）
8. オーリーとノーリーの習得後の指導

### <テレマークスキーステージⅡ>

1. フロントステップターンの有効性を説明と導入
2. バックステップターンの有効性を説明と導入
3. ターン孤を洗練させる説明と導入
4. ショートターンへの導入
5. 安定感のあるショートターンへの導入
6. 切り替えて両脚が揃って止まってしまう改善の指導

## 選択種目について

「選択種目認定証の写し」提出について、今シーズンより下記のように変更となります。

### ・新規受検

「選択種目認定証の写し」の提出は不要です。

### ・再受検（実技・指導実習検定会を受検中）で「選択種目認定証の写し」未提出の方

アルペンスキー＝国際スキー技術検定セミ・シルバー以上または同等の技能検定（SAJ3級以上）

スノーボード＝スノーボード技術検定セミ・シルバー以上または同等の技能検定（SAJ・JSBA3級以上）

テレマークスキー＝テレマークスキー技術検定シルバー以上または同等の技能検定（TAJレベルⅠ以上）

## 受検手続きチェックリスト


① 「公益社団法人 日本プロスキー教師協会 ステージⅡ検定会 申込書」の提出

② 「検定料・保険料・宿泊料・リフト券代」等の入金

③ 「使用教材」の準備



公益社団法人 日本プロスキー教師協会 ステージⅡ検定会 申込書

ふりがな	すき たろう		写真及び捺印の無いものは無効
氏名	須木 太郎 <small>(須本)</small>	男 <input type="radio"/> 女 <input type="radio"/>	
準会員NO. (正会員は会員NO.)	8888		
生年月日	西暦 19**年 **月 **日生 現在 **才		
所属公認学校名	SIAプロスノースクール		
合格後の協会登録住所 (自宅等)	〒 104 - 0032 東京都中央区八丁堀 2 - 2 - 9 コバキンビル3F 電話 ( 03 - 5542 - 5907 )		
携帯電話	090 - **** - ****		
E-mail	info@sia-japan.or.jp		

種目	<input checked="" type="radio"/> アルペンスキー ( ) スノーボード ( ) テレマークスキー		
申込内容	<small>※今回の申込内容すべてに○をする</small> <input type="radio"/> 受検者教育パート1 ( <input checked="" type="radio"/> ) 受検者教育パート2 ( <input type="radio"/> ) 検定会		
受検者教育	受検者教育パート1	会場	****スキー場 日程 20**年**月**日
受講日 (予定日)・会場	受検者教育パート2	会場	****スキー場 日程 20**年**月**日
受検会場	会場	会場	****スキー場 日程 20**年**月**日

記入例

種別	( <input checked="" type="radio"/> ) 新規 ( ) 再受検 <small>※以下に再受検科目に○をする</small>		
再受検科目	アルペンスキー	スノーボード	テレマークスキー
	( ) パラレルターン・ショート	( ) ロングターン	( ) フロントステップターン
	( ) パラレルターン・ロング	( ) ショートターン	( ) テレマークターン・ロング
	( ) 総合滑降	( ) 総合滑降	( ) テレマークターン・ショート
	( ) 指導実習	( ) エアー	( ) 総合滑降
	( ) スノースポーツ技術の変遷	( ) 指導実習	( ) 指導実習
	( ) 指導者論・技術検定	( ) スノースポーツ技術の変遷	( ) スノースポーツ技術の変遷

宿泊	( ) 希望 ( <input checked="" type="radio"/> ) 不要 泊まる日を記入→ / 、 / 、 /
リフト券購入	( ) 希望 ( <input checked="" type="radio"/> ) 不要 使用日を記入→ / 、 / 、 /

送金明細				
受検者教育パート1	基礎理論講義あり ( <input checked="" type="radio"/> )	5,400円	検定会	
	基礎理論講義なし ( )	4,300円		
受検者教育パート2	基礎理論講義あり ( <input checked="" type="radio"/> )	5,400円		再受検
	基礎理論講義なし ( )	4,300円		
その他 (宿泊費・リフト券等)		円		

合計金額 **35,900円**

公益社団法人 日本プロスキー教師協会  
ステージⅡ検定会  
受検票



受検NO. \_\_\_\_\_

氏名 **須木 太郎**

公認スキー学校所属証明書  
実技・指導実習修了証明書

上記の者は、当スキー学校に所属し、所定の実技 (29時間) ・指導実習 (25時間) を修了していることを証明いたします。

20\*\*年\*\*月\*\*日  
校長名 **校長 太郎** (校長)